



施設園芸技術指導士としての抱負

麻野間 芳浩

トヨタネ(株) 業務部物流課

私は、種苗・農業資材を中心に販売しているトヨタネ(株)・本社に勤務しており、現在、業務部物流課で各営業所への商品の配送手配、商品の入荷対応在庫管理などを行っています。トヨタネ(株)は中部地区を拠点として東海に11営業所、熊本県八代市に九州出張所、静岡県豊橋市に研究農場、磐田市にナーセリーがあります。

昨年から続く新型コロナウイルス禍による社会の混乱は、農業にも多大な影響を及ぼしています。農業を取り巻く環境は益々厳しく、変化も激しくなっています。とくに外食産業向けの野菜や冠婚葬祭向け花卉の需要の落ち込みは著しく、多くの生産者が大変ご苦労されています。

コロナ後は国民の趣向も大きく変化し、販売手法も益々多様になることは間違いありません。しかも農産物の価格はこの30年間上がらないどころか、むしろ低迷を続けています。生産者のご苦労は並大抵でないことをしっかり踏まえながら、施設園芸技術指導士として地域の農業に密着し、種まきから収穫に至るまでの過程に役立つ有益な情報を提供し、品質の高い商品を供給出来る自分でありたいと思っています。

近年、地球規模の気象変動が確かな実感をもって感じられます。気象変動による台風や大雨の多発、平均気温の上昇や日照時間の減少など、自然災害による被害が益々深刻化しています。環境や気候の変動が大きくなっている昨今、これからの農業では、安定・多収栽培を可能とする施設園芸が益々脚光を浴びていくと思います。今注目されている商材

も、トマトを中心として環境制御を用いてより一層安定した品質と増収を目指す技術であり、全国に広まってきています。

弊社もこうしたニーズに対応した商品として、品質、生産、収益性をアップさせる「プロファームコントローラー」(デンソーとの共同開発商品)を開発しています。プロファームコントローラーはハウス内外の環境要因をリアルタイムに計測し、実装された制御プログラムに基づいてハウス設備・空調設備をコントロールします。このプログラムには、自社研究農場での研究結果と先進農家での実証結果が織り込まれており、日本の気候に合った栽培環境を実現することができます。また、ユーザーの好みに合わせて設定条件をカスタマイズすることができ、こだわりの栽培環境を作りだすことも出来ます。

こうした新しい制御機器の販売に取組むとともに、サポート面でより安心していただけるように、弊社では導入者様のためのサポートセンターも完備しています。

今後、農業分野におけるAIの技術は急速に発展していくでしょう。しかし、その一方で絶対に不可欠なのが人と人とのコミュニケーションや信頼関係等です。今まで培った知識と技術を活かし、施設園芸技術指導士としてより良い農業の実現に向けて精一杯のお手伝い出来るように、研鑽に努めます。種苗会社として生産者や消費者の皆さまによりよい商品を提案出来るように、また農家のさらなる所得向上のために、将来の施設園芸の発展に向けて邁進していきたいと思っています。